

# 富山県感染症発生動向速報

(2025年第43週分・10月20日～10月26日)

## ■今週の主な動向

### ○インフルエンザが流行入りの目安である1.0人/定点を超えるました。

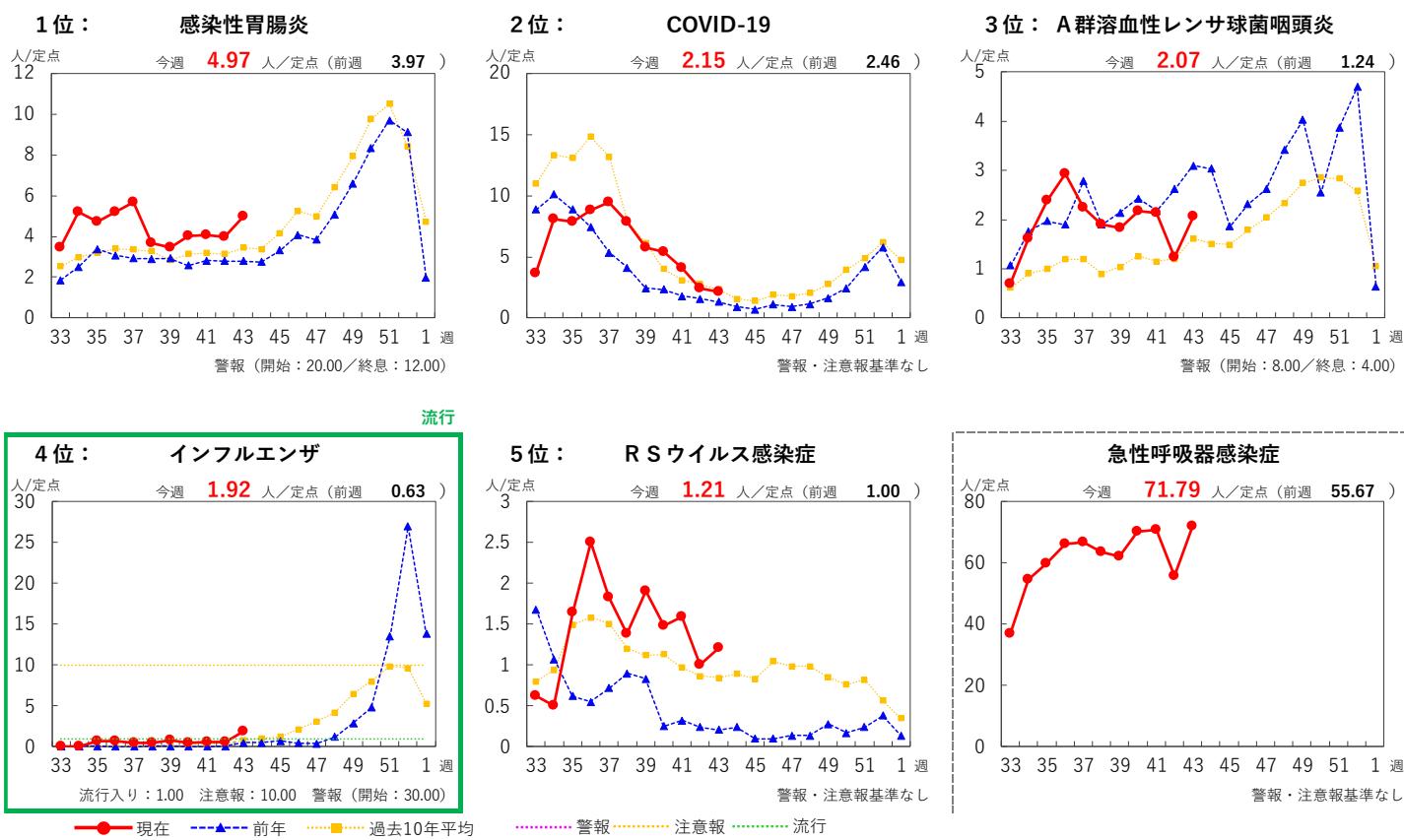
県内の患者報告数は1.92人/定点となり、流行入りの目安である1.0人/定点を超えて、流行期に入ったと考えられます。手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけ、インフルエンザワクチンの接種を検討しましょう（[インフルエンザの疫学所見](#)、今週のインフォメーション参照）。

### ○感染性胃腸炎に注意しましょう。

感染性胃腸炎は、嘔吐、下痢を主症状とする感染症で、例年冬季に報告数が増加する傾向があります。ウイルスや細菌などが主に食品や手指を介して口から入ることによって感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗って予防しましょう。

## ■定点報告の感染症

### 今週の富山県内上位5疾患+急性呼吸器感染症（第43週・10/20～10/26）



## ■全数報告の感染症

四類感染症 E型肝炎 1件 (50歳代、男性)

レジオネラ症 1件 (50歳代、男性、肺炎型)

五類感染症 百日咳 2件 (①②ともに10歳未満、男性)



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL：0766-56-5431（直通） HP：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>





## 富山県も流行入り！ インフルエンザ

### 《インフォメーション》

#### ●インフルエンザ

インフルエンザは例年冬季から春季にかけて流行する季節性があります。流行時期に合わせ、毎年第36週（8月末～9月初旬）から翌年の第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとして情報提供が行われています。

全国のインフルエンザ患者報告数は、第39週から流行入りの目安である1.0人/定点を超えて、増加傾向が継続しています（下図、赤点線）。第42週時点では3.26人/定点となり、36都道府県が流行入りしています。

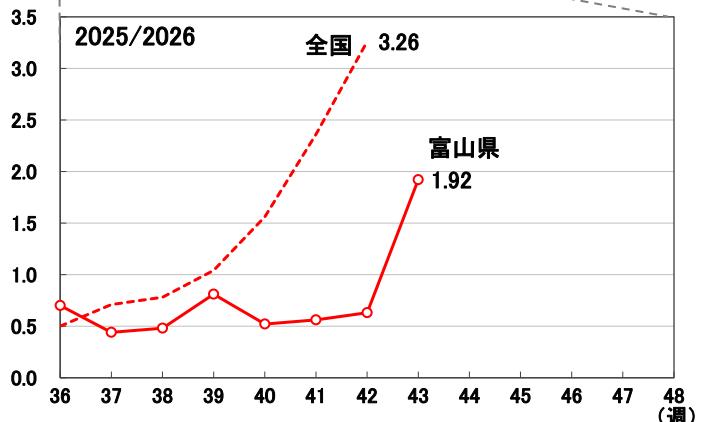
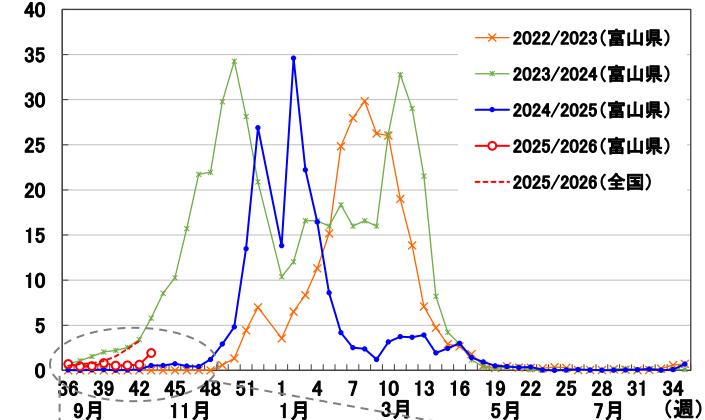
富山県では今週1.92人/定点の報告がありました（下図、赤実線）。全国より遅れて、流行入りの目安である1.0人/定点を超えて、流行期に入ったと考えられます（[10/29報道発表資料](#)）。インフルエンザウイルスの型別はA型が主体となっており、患者の年齢は5～9歳の小児を中心に報告されています。

また、第40週から小学校における学級閉鎖等が毎週報告されています（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。今後、小児だけでなく成人への感染拡大も懸念されます。

インフルエンザワクチンはインフルエンザの発症をある程度予防し、重症化を防ぐ効果があります。65歳以上の方や60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重度の障害を有する方は、市町村が実施する「定期予防接種」の対象者となり、接種費用の一部が助成されます。また、未就学児、小中学生は各市町村からの助成があり、市町村によっては、高校生や妊婦も助成の対象となります。制度の内容等については、お住まいの市町村のHP等をご参照ください。県内は流行期に入ったことから、速やかなインフルエンザワクチンの接種を検討しましょう。

インフルエンザの主な感染経路は飛沫、接触感染です。「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の基本的な感染対策を心掛けましょう。また、発熱や咳等の症状がある場合は無理せず登園や通学、出勤を控えるようにしましょう。

（人/定点）インフルエンザ患者報告数の推移（全国・富山県）



## ○感染症発生動向調査報告状況 (2025年第43週 2025年10月20日～2025年10月26日)

分類	疾患	今週報告分 (第43週)						累積報告数 (2025年第1週 (2024年12月30日)～)						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核						6	2	18	13	40	79	
		(再掲)結核：無症状病原体保有者を除く						5	1	11	7	26	50	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症						2	1	7	3	4	17	
	四類感染症	E型肝炎				1	1			5		1	6	
		A型肝炎							1	1		1	3	
		重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)								1			1	
		デング熱								1			1	
		レジオネラ症				1	1		1	3	3	16	23	
	五類感染症	アメーバ赤痢								1		2	3	
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症								4		5	9	
		急性脳炎								1	1	1	3	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		3		9	13	
		後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む)										1	1	
		ジアルジア症										1	1	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症						2		1	2	4	9	
		侵襲性肺炎球菌感染症						5		8	4	18	35	
		水痘 (入院例)						1		1			2	
		梅毒						5	1	8	4	28	46	
定点把握 (上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数)	百日咳		1			1	2	29	142	147	44	274	636	
	風しん										1		1	
	急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (48定点)	急性呼吸器感染症 (※1)	340 48.57	272 54.40	1,074 82.62	228 32.57	1,532 95.75	3,446 71.79	8,394	7,605	28,665	7,004	36,063	87,731
		インフルエンザ			44 3.38	13 1.86	35 2.19	92 1.92	956	886	1,754	1,013	2,022	6,631
		COVID-19	19 2.71	5 1.00	19 1.46	28 4.00	32 2.00	103 2.15	1,603	683	1,858	1,412	1,742	7,298
		RSウイルス感染症	2 0.50	1 0.33	15 1.88		17 1.70	35 1.21	56	55	327	57	387	882
	小児科定点 (29定点)	咽頭結膜熱		1 0.33	7 0.88			8 0.28						535
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	4 1.33	24 3.00	2 0.50	27 2.70	60 2.07	155	252	1,585	205	2,195	4,392
		感染性胃腸炎	31 7.75	17 5.67	8 1.00	2 0.50	86 8.60	144 4.97	1,142	692	1,493	538	4,741	8,606
		水痘		2 0.67	9 1.13	1 0.25		12 0.41	10	88	59	26	299	482
		手足口病					2 0.20	2 0.07	4	8	60	17	70	159
		伝染性紅斑	1 0.25		8 1.00	4 1.00	4 0.40	17 0.59	135	327	769	152	1,231	2,614
		突発性発しん	1 0.25			1 0.25	3 0.30	5 0.17	11	24	122	32	147	336
		ヘルパンギーナ		2 0.67	1 0.13		7 0.70	10 0.34	29	54	289	62	222	656
		流行性耳下腺炎							3	12	7	9	27	58
	眼科定点 (7定点)	急性出血性結膜炎									5	95		100
		流行性角結膜炎	1 1.00			1 0.50	2 0.29	7	19	29	26	3	84	
		細菌性結膜炎									1	1		2
基幹定点 (5定点)	無菌性結膜炎										1			1
		マイコプラズマ肺炎			1 1.00	2 2.00	3 0.60	27	9	37	31	13	117	
		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)									5			5
	入院サーベイランス (5定点)	インフルエンザによる入院患者 (※2)						1	1			2	1	4
		COVID-19 による入院患者	1				3	4	123	111	99	149	300	782

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週(4/7～)より開始しました。(参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>)

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週(9/1～)の集計です。

## インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が97.8%となっています。

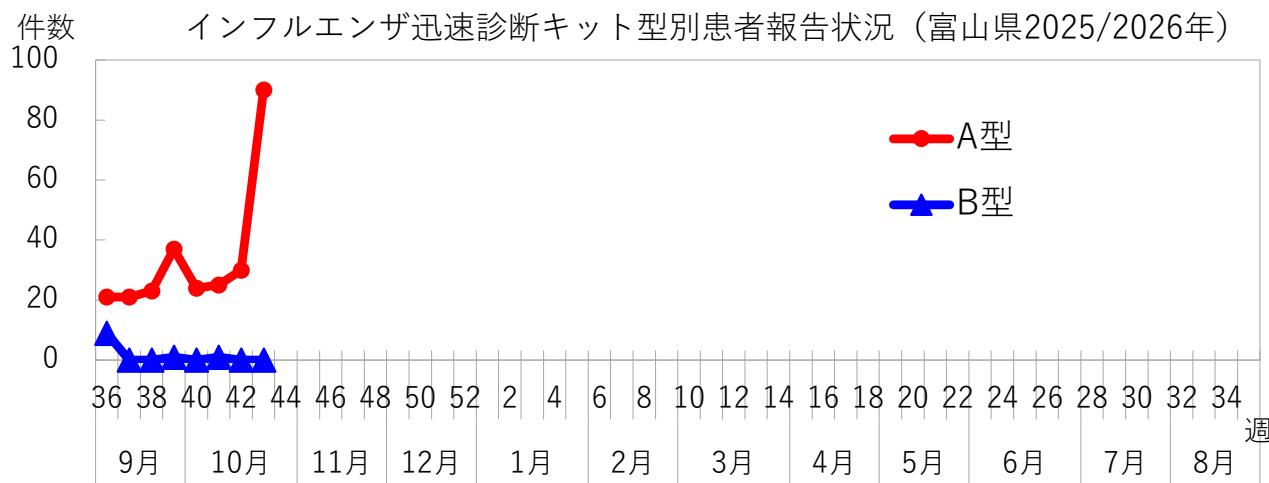
第43週（10/20～10/26）：富山県 1.92人/定点

(単位：件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	7 / 13	42	0	2	44
砺波	5 / 7	13	0	0	13
富山市	10 / 16	35	0	0	35
富山県	22 / 48※1	90	0	2	92
富山県累計（2025年36週～）		271	11	8	290

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が22か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL: 0766-56-5431（直通） HP: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

TEL: 0766-56-8143（ウイルス部）



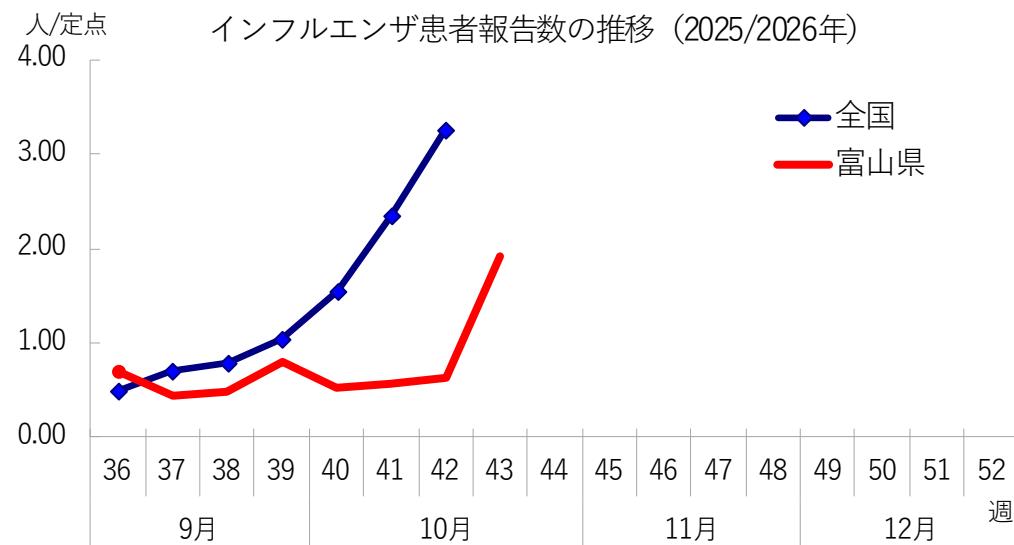
## インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

### ● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第43週（10/20～10/26）

富山県 1.92人/定点 [新川 (0.00)、中部 (0.00)、高岡 (3.38)、砺波 (1.86)、富山市 (2.19)]

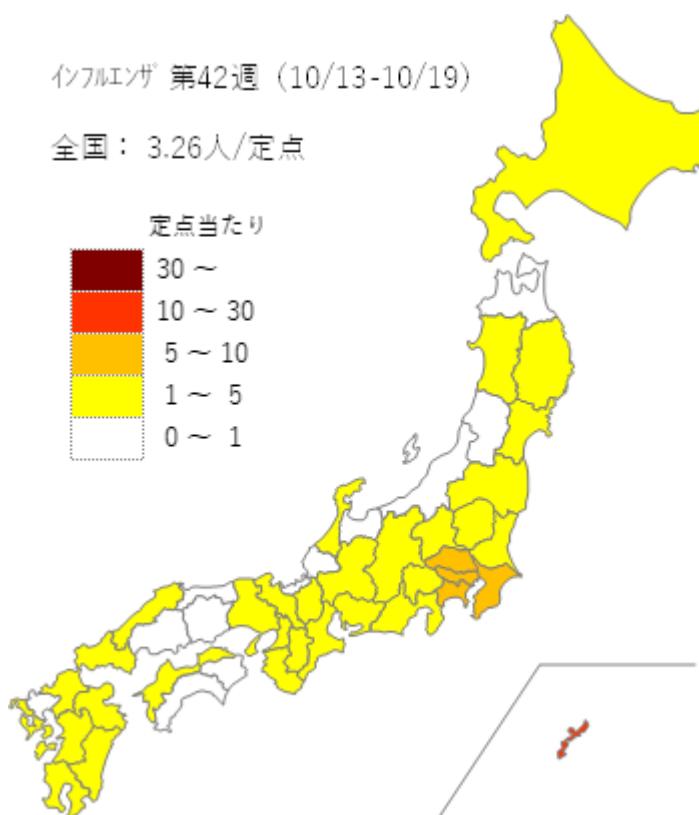
全国では第39週に流行入りの目安である1.0人/定点を超え、流行期に入りました。

富山県では全国に遅れて今週1.0人/定点を超え、流行期に入ったと考えられます。



### ● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第42週（10/13～10/19）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり3.26人となり、前週の2.36人より増加しました。37都道府県で前週より増加しています。10府県で前週より減少しています。



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	3.29 ↑	滋賀県	1.38 ↑
青森県	0.83 ↑	京都府	2.38 ↓
岩手県	2.48 ↑	大阪府	2.74 ↑
宮城県	3.45 ↑	兵庫県	2.66 ↑
秋田県	1.20 ↑	奈良県	1.93 ↓
山形県	0.82 ↑	和歌山県	2.58 ↑
福島県	3.17 ↑	鳥取県	0.38 ↓
茨城県	2.47 ↑	島根県	3.20 ↑
栃木県	1.30 ↑	岡山県	0.48 ↓
群馬県	2.07 ↑	広島県	0.98 ↓
埼玉県	6.23 ↑	山口県	1.08 ↓
千葉県	6.99 ↑	徳島県	0.76 ↑
東京都	5.59 ↑	香川県	1.10 ↓
神奈川県	5.62 ↑	愛媛県	1.32 ↑
新潟県	0.85 ↑	高知県	0.53 ↑
富山県	0.63 ↑	福岡県	2.70 ↑
石川県	2.15 ↑	佐賀県	0.67 ↑
福井県	0.82 ↑	長崎県	2.86 ↑
山梨県	1.20 ↑	熊本県	1.29 ↑
長野県	1.32 ↓	大分県	3.45 ↑
岐阜県	1.27 ↑	宮崎県	2.43 ↓
静岡県	4.23 ↑	鹿児島県	1.32 ↓
愛知県	1.44 ↑	沖縄県	15.04 ↑
三重県	2.47 ↑	全国	3.26 ↑

